



2017

国語



注 意

1. 試験時間は、8:50～9:40の**50分**です。
2. 問題は ㊦ から ㊧ まであります。
3. 解答用紙に、受験番号と氏名を書きなさい。
4. 解答はすべて**解答用紙**に書きなさい。
5. 先生の指示があるまで、問題用紙をあけてはいけません。
6. 問題についての質問はうけつけません。
7. 試験が終わったら、解答用紙を裏返しにしておきなさい。

一

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

川を土のう（土を詰めた袋）などでせきとめて水をかき出し、魚を取る「かいぼり」は、小学生の「僕たち」の夏の楽しみだった。せきとめた所に魚を追い込むと、魚たちは逃げまどい、ナマズやコイ、フナ、タナゴなどがどっさり獲れた。ある日、僕たち四人がかいぼりをしていて、町長で村の有力者の銀造が通りかかった。叱られるかと思っていると、意外にも銀造はかいぼりに加わり、ウナギの取り方を教えてくれながら、見事に大ウナギを捕まえた。僕たちはその腕前に驚き、興奮がさめなかった。そのとき銀造は、この川は来週の日曜日に魚が取り放題になる、と言って去っていった。

あつというまに、一週間がたった。朝ごはんを食べていると、あきらの、「けーんーじ」という声がした。

「どうしたの、こんなに早くから」

「た、たいへんなんだ。川の水がない」

「川の水が？」

「そうなんだ、全然ない、すっからかんなんだ」

あきらについて、僕も家を飛び出した。新橋のところに来ると、まさあきとゆうじが待っていた。それだけじゃない、村の人たちがざわざわと集まっていたのだ。

「すごいよ、すごいよ」

まさあきは、かなり興奮していた。①ゆうじは、おびえたような目で川を見ていた。僕も、駆けよって川をのぞき込んだ。

それは、いまだかつて見たこともない光景だった。蜷川の水は、すっかりと干上り、水底が日にさらされていた。あるはずの水の流れは一筋もなく、ところどころの深みが水たまりとなっただけだった。水たまりには、逃げ場をなくした魚たちが、背中をさらして右往左往していた。僕たちは、土手の上を上流へと駆けだした。

「おーい、すごいぞ、すごいぞ」

「どこまで行っても、魚だらけじゃあ」

「なんで、こんなことになったんだ？」

「わからん」

「銀造が、やったのかなあ」

「わからん、わからん」

本当に、わけがわからなかった。ただわかっているのは、先週、町長がいったとおり、魚が取り放題になったということだけだった。振りかえると、新橋の上に人だかりができていた。

「なんだ、あれ」

よく見ると、橋の上には、^(注)南京袋を山積みにしたリヤカーが止まっていた。村人は、それを手に取ると、^bほいほいと川に下りていくようになった。

「おい、あれ銀造だぞ」

確かに、南京袋を手渡しているのは銀造だった。僕たちは、大急ぎで駆けよった。

「おうっ。お前たちか。よく来たな」町長は、うれしそうにそういった。

「どうしたの、これ」あきらが、たずねた。

「どうしたも、こうしたも、見てのとおりじゃ。さあ、お前たちも拾った拾った」^②町長は、ろくに返事もせず、僕たちに、南京袋を押しつけた。

「魚、取っていいの？」まさあきが、聞いた。

「ああ、思うぞんぶん取れよ、これが最後だからな」町長は、そういうと次から次へと押しよせる村人に、どんどん南京袋を渡していった。

僕は、町長のいった「これが最後」という意味が気になったが、村人の興奮した声と、みんなの「やろう」という声につられ、川へ駆けおりていった。

川はもはや泥田と化し、人々は^③まるで石でも拾うかのように、魚を拾っては、^cこれでもかというくらい袋に詰めていった。おじいさんやおばあさんから小さな子どもまで、みんなの歓声が鳴り響いた。町長の、大きな笑い声がこだました。

今、この川では、すべてが人間の思いどおりだった。魚にしてみれば、水のない川ではどうすることもできず、手足を、いや、尾鰭^{おびれ}をもがれたも同然で、泥地に白い腹をさらすことしかできなかった。

僕も、全身泥だらけになりながら、たくさん魚を取ったけれど、^④だんだん気持ちが冷めてきたのに気がついた。
「ゆうじ、なにかちがうよなあ」

「うん、全然ちがう。^⑤こんなの、楽しくないもん」ゆうじは、足元の魚を見ながら、そういった。

「自分たちで、かいぼつてないからかなあ？」今度は、まさあきに聞いてみた。

「もつと、ほかのことだと思うよ」まさあきは、しばらく^⑥言葉を選んでしたが、やがて、こういった。^⑦「そうだよ、これはずるいんだ」
「けんじ、どうだ？」とあきらがやって来た。

「なにか、調子がくるつちやって」僕がこたえると、あきらも黙ってうなずいた。

結局、僕たち四人は早々に川から上がることにした。しかし、まだまだ村中から、大人や子どもやらが押しよせてくる最中だった。

「どうなつちやうんだろうな、この川」

「わかんない」

橋の上から、人けのない下流のほうを見ると、黒々とした川底に、点々と横たわる魚が見えた。まるで、それは、白い貝殻かいがらのようで、日差しにきらきらと揺ゆれていた。

この事件が、蜷川の埋め立て工事の測量のためであることを知ったのは、三カ月もたってからだだった。その年の秋から冬にかけて、半年にもわたる大工事が進められ、蜷川は跡あとかたもなく埋め立てられた。川の半分は、自動車のすれちがうことのできる道路となり、あとの半分は、コンクリートの細い用水路がつけられた。僕たちは、学校の行き帰り、毎日、工事の様子を見守ってはいしたが、さすがにブルドーザーが入ったときには、^⑧声をなくしてしまった。

『泣けない魚たち』阿部夏丸あべなつまるの文章による

(注1) 南京袋：麻布で作った袋。土や農産物を入れるのに使う。

問一 波線部 a～c の意味として最も適当なものを次の中からそれぞれ選んで、記号で答えなさい。

a 右往左往

- ア 暴れていること
イ いそがしいこと
ウ 困っていること
エ 迷っていること
オ うろろろすること

b ほいほいと

- ア あわてて
イ 勢い込んで
ウ 足取り軽く
エ ためらいながら
オ われ先に

c これでもかというくらい

- ア 取らなければ損だと欲張って
イ いやというほど必要以上に
ウ 憂さ晴らしをするかのように
エ いい気味だともいうように
オ 文句はないだろうとおおっぴらに

問二 傍線部①「ゆうじは、おびえたような目で川を見ていた」とありますが、ここでの「ゆうじ」の気持ちを三十字以内で説明しなさい。

問三 傍線部②「町長は、ろくに返事もせず、僕たちに、南京袋を押しつけた」からは、町長のどのような気持ちが読み取れますか。最も適当なものを次の中から選んで、記号で答えなさい。

ア 取らせてやるというのだから、余計なことを言うのは許せない。

イ 村人に南京袋を渡すのに忙しく、返事などしてられない。

ウ せっかくのイベントだから、たくさん取ってもらわないと困る。

エ 魚がたくさん取れるのだから、いろいろな人間がいるはずがない。

オ 南京袋を渡せばわかることなので、いちいち説明はいらない。

問四 傍線部③「まるで石でも拾うかのように」という^{ひゆ}比喩からは、どのような様子がわかりますか。簡潔に答えなさい。

問五 傍線部④「だんだん気持ちが冷めてきたのに気がついた」とは、どのような気持ちになったということですか。気持ちの変化がわかるように説明しなさい。

問六 傍線部⑤「こんなの、楽しくないもん」とありますが、なぜ楽しくないのかを考えて答えなさい。

問七 傍線部⑥「言葉を選んで」とありますが、なぜそのようにしたのですか。二十字以内で答えなさい。

問八 傍線部⑦「そうだよ、これはずるいんだ」とは、どのような点がずるいのですか。最も適当なものを次の中から選んで、記号で答えなさい。

- ア 誰も自分たちの利益ばかりで、魚のことを考えない点。
- イ 町長が魚を取り放題にして、人気を取ろうとしている点。
- ウ 川がどうなるかを教えずに、村人に魚を取らせている点。
- エ 川全体を干上がらせて、僕たちの楽しみを奪っている点。
- オ 徹底して川の水を抜いて、魚を逃げられなくしている点。

問九 傍線部⑧「声をなくしてしまった」の説明として最も適当なものを次の中から選んで、記号で答えなさい。

- ア 川が徹底的に変えられようとしていることに衝撃を受けている。
- イ ブルドーザーの迫力のすごさに圧倒されてぼうぜんとしている。
- ウ 機械の力が想像以上で近代化するのも仕方がないと考えている。
- エ 予想をこえてきれいで便利な用水路や歩道ができて驚いている。
- オ それまでブルドーザーを見たことがなかったので興奮している。

二 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

データを見て状況を分析^{ぶんせき}することはよく行われているが、^①データから推測^{すいそく}したことが必ずしも正しいとは限らない。データを疑^{うたが}つてみる力を持つためには、観察眼が必要だ。

【 1 】セブン・イレブン・ジャパンの鈴木敏文^{としふみ}会長が言っていることだが、セブン・イレブンでは気温のデータと売り上げの推移を分析しているようだ。よく観察していると、同じ気温二五度の日に、おでんが売れる日と、アイスクリームが売れる日があるという。

【 2 】理由は単純なことで、寒い日が続いたあとの二五度と、暑い日が続いたあとの二五度では、体感温度が違うためだ。冬場に空調を二五度にする^{する}と暑く感じるが、夏場の二五度は寒く感じる。それと同じで、冬でも暑く感じればアイスクリームを食べたくなくなるし、夏でも寒く感じればおでんを食べたくなくなる。

【 3 】それは、お客さんをよく観察することによって得られるものだ。

^② テレビ番組などを見てみると、「今、これが流行^{はや}っています」というような報道がされているが、それも自分の観察によってきちんと確認したほうがいい。

「厚底サンダルが流行っている」というニュースを知ったら、街に出て実際に厚底をはいている人の数を数えてみる。一〇〇人数えて、実際に厚底をはいている人が多ければ、確かに流行っていると判断してもいい。しかし、靴屋^{くつや}の人が、自分で確かめもしないで、報道を信じてしまい、厚底靴の仕入れを増やしたとすれば、それはあまりにリスクが大きなことと言えるだろう。

テレビ番組でも雑誌記事でも言えることだが、トレンドウォッチングのようなコーナーは、週一回とか、連載^{れんざい}といった形で用意されている。番組や雑誌を作る側は、たとえ流行っているものが見つかからない週でも、コーナーに ^a 穴を開けるわけにはいかないので、あまり流行っていない物を無理に持ってきてコーナーを作ってしまう。本来は、「今週は流行っているものが見つかありませんでした」と言うのが報道の正しい姿勢だろうが、そんなことをしているテレビ局も雑誌社もない。コーナー担当者は、無理矢理に情報を作^{つく}って、流行っていることにしてしまうのだ。そのような裏事情がわかっている人は、トレンドニュースを見てもすぐに信じることはしない。自分の目で観察をしてその上で判断を下す。報道界には報道界の事情があるから、ニュースを疑^{うたが}つてみる姿勢も重要である。

もう一つ、報道で気をつけなければいけないことは、ニュースでは ^③ 言いやすいことと言にくいことがあるということだ。

街中には、いくつもコーヒーショップがあるが、その中でそれぞれの店の特徴^{とくちょう}を眺^{なが}めていると、いろいろなことが見えてくる。コーヒー

ショップの中では、スターバックスは禁煙だが、エクセルシオールカフェやタリーズコーヒーは喫煙席を用意している。「スターバックスが流行っている」とよく言われるが、実際に観察していると、スターバックスを避ける人は少なくない。喫煙者にとってタバコが吸えないような店は敬遠されるのだ。喫煙者は非常に肩身が狭くなってきたいて、せめてコーヒーを飲むときくらいはタバコを吸いたいと思うところだが、スターバックスではタバコは吸えない。そこで、タバコの吸える店を選んで入るようになるのだ。

しかし、テレビではそういうことを報道することはまずない。「喫煙席がある店のほうが流行っています」とは報道しにくいのだ。タバコは依存性薬物であり、健康を害するとされているから、「タバコはよくない」という報道をせざるを得ない。「禁煙がトレンドだ」という報道をするほかないのだ。そうした報道だけを信じていると、現実が見えないことがあるので、それを補うのが観察力なのである。実際、私自身も何度となくテレビに出て痛感するのだが、これほど言っていないことの多いメディアはない。私のような専門職の人間より新聞記者上りのジャーナリストが幅をきかせているのも、^④そのあたりを熟知しているので、テレビに出しても無難だからなのだろう。

【 4 】ビジネス戦略を立てるときに、報道を鵜呑みにしてしまうと、入り口に「全席禁煙です」という看板を出したくなるだろう。しかし、もしかすると、「喫煙席あります」としたほうが、喫煙者の人気を呼んで流行るかもしれないのだ。

【 5 】報道内容を **X** で疑ってみると、現実との乖離がよく見えてくるはずだ。

報道内容を確認するもう一つの方法は、自分で試してみることだ。

(中略)

レストランなどに取材に行くと、取材用に特別な料理を出す店もある。それをそのまま載せてしまうと、一般読者がその店に行ったときにはまったく違う料理が出てきて、「雑誌の内容と違う」とクレームがつくこともある。わざとかどうかはともかく、取材を受ける側というのは、いい記事を書いて欲しいから、取材者を厚遇したくなるものだ。それらのことをふまえて、雑誌によっては、^⑤最初は自腹でその店に行つて、その店の実状を探つてから、その上で取材するかどうかを決めているところもある。

それらの点は、雑誌の編集方針や財政事情によっても異なってくる。どの雑誌の情報が正しいかはわからないのだから、それを確認するには、実際にその店に行つて試してみるのが一番よい。いくつかの店に行つてみれば、「この雑誌は信用できる」、「この雑誌の情報は怪しい」ということを判断できるだろう。雑誌情報を **Y** にすることなく、疑つてみて自分で判断することも、マスコミ情報に流されないためには必要なことだ。

『〈疑う力〉の習慣術』和田秀樹の文章による)

(注1) リスク：危険。

(注2) トレンドウオッチング：流行しているものを調査すること。

(注3) 痛感：身にしみて強く感じることを。

(注4) 乖離：背き離れること。

(注5) 厚遇：手厚くもてなすこと。

問一 波線部 a～c の意味として最も適当なものを次の中からそれぞれ選んで、記号で答えなさい。

- | | | | | | |
|---|-----------------------------|---|--|---|---|
| a | 穴を開ける | | | | |
| ア | せっかくの情報をけずる | イ | その回の分をなしにする | ウ | 内容を大幅 <small>おおはば</small> に変更する <small>へんこう</small> |
| エ | 作ったものを台無しにする | オ | 見通しを良くする | | |
| | | b | 肩身が狭く | | |
| ア | 存在感が薄 <small>うす</small> く | イ | 威厳 <small>いげん</small> がなく | ウ | 責任が重く |
| エ | 体調が危 <small>あや</small> うく | オ | 居心地が悪く | | |
| | | c | 幅をきかせて | | |
| ア | 気が利いて | イ | 上手く立ち回 <small>まわ</small> って | ウ | 勢力をふるって |
| エ | じつと我慢 <small>がまん</small> して | オ | 賢 <small>かしこ</small> く生き残 <small>のこ</small> って | | |

問二 本文からは次の一文が抜けています。入るのに最も適当な箇所かしよを本文中の【1】～【5】の中から選んで、記号で答えなさい。

しかし、こうした当たり前に思えることも、単にデータを見ているだけでは気がつかない。

問三 傍線部①「データから推測したことが必ずしも正しいとは限らない」のはなぜですか。その理由として最も適当なものを次の中から選んで、記号で答えなさい。

- ア データそのものには誤りがなくても、解釈をする人間がミスを犯すから。
- イ データを見ただけでは、事情や背景などを捉とらえるのに限界があるから。
- ウ いくらデータを収集しても、全ての情報を集めることは不可能だから。

エ 論理的に考えたことよりも、時として直感の方が正しいことがあるから。
オ 分析が確かでも、データがメディアの悪意によって操作されているから。

問四 傍線部②「テレビ番組などを見ていると、自分の観察によってきちんと確認したほうがいい」とありますが、それはなぜですか。本文中の言葉を使って六十字以内でわかりやすく答えなさい。

問五 傍線部③「言いやすいことと言にくいこと」とありますが、この後の具体例の中で「言いやすいこと」にあたるものと、「言にくいこと」にあたるものとを、次の中からそれぞれ一つずつ選んで、記号で答えなさい。

- ア 喫煙席のある店の方が繁盛はんじょうしていること。
- イ コーヒーにも喫煙と同程度の中毒性があること。
- ウ 禁煙者が喫煙席のある店を敬遠すること。
- エ 喫煙の害よりも禁煙のストレスによる害の方がひどいこと。
- オ 店によって喫煙席があったりなかったりすること。
- カ 禁煙志向の店が人々の支持を集めていること。

問六 二重傍線部AとEの「ない」を種類分けしたものととして最も適当なものを次の中から選んで、記号で答えなさい。

- ア (A・B・C / D・E) イ (A・C・D / B・E) ウ (B・D・E / A・C)
- エ (B・C・E / A・D) オ (C・D・E / A・B)

問七 傍線部④「そのあたりを熟知している」とはどういうことですか。「そのあたり」の指している内容を明らかにして、三十五字以内で答えなさい。

問八 空欄X・Yに入るべき語句を、それぞれ本文中から三字で探し、抜き出しなさい。

問九 傍線部⑤「最初は自腹でその店に行つて、決めているところもある」とありますが、それは何のためですか。その説明として最も適当なものを次の中から選んで、記号で答えなさい。

- ア 店のありのままの姿を記事にし、読者からのクレームが出ないようにするため。
- イ 一般客と取材客によつて態度を変えるような店なのかどうかを見極めるため。
- ウ 噂に基づいた取材によつて誤った報道をしてしまうことを避けるため。
- エ 自分でお金を出すことで、より良い記事を書こうという気持ちになるため。
- オ 店側との信頼関係を築くことで、さらに高いサービスが期待できるため。

問十 筆者は情報に惑わされないためにどのようなことが必要だと考えていますか。本文中の言葉を用いて簡潔に答えなさい。

三 次の①～⑤の傍線部のカタカナを漢字に改めなさい。

- ① 今日**はボウエキ**会社を見学する予定だ。
- ② チームを**ヒキ**いるキャプテンとして活躍する。
- ③ 高い目標と小さな目標とを**セッテ**イする。
- ④ 古くから民間で**デンシヨウ**された芸能。
- ⑤ **セイコウ**体験に基づいてお話しする。

注意
 一字数制限の問題では、句読点も

三

	問十	問九	問八	問七	問六	問五	問四	問三	問二	問一	
④			X			言いやすしいと				a	
⑤										b	
			Y				言さむへらしいと				c
②											
③											
①											

二

一

問九	問八	問七	問六	問五	問四	問三	問二	問一
								a
								b
								c

受験番号		フリガナ	
		氏名	

得点	
----	--